

# 平成21年度事業報告書

## 事業報告書目次

### I 概要

### II 組織

- II-1 会則・規程等
- II-2 会員および会費
- II-3 役員・顧問・職員
- II-4 会議
- II-5 大学との関係
- II-6 ボランティアスタッフ
- II-7 運営事務(特記事項)

### III 事業

- III-1 運営支援事業
- III-2 財政支援事業
- III-3 生活支援事業
- III-4 広報渉外事業
- III-5 サークル・サポート事業(事務所併設店)
- III-6 グッズ&メディア・サポート事業
- III-7 パーソナル・サポート事業(大学会館店・追越店)
- III-8 付随的収益事業

### IV 別表

- IV-1 援助金支給実績
- IV-2

## I 概要

大学との関係では、「商標権使用許諾権契」を締結した。また「保有個人情報提供に関する申合せ」の変更があった。

入会状況については、大学との関係の明確化、入会呼びかけ、入会案内書類の強化などの取り組みなどを行った結果、年度末時点での平成21年度学群入学者保護者の入会率は70.0%、大学院入学者保護者の入会率は26.8%となった。目標である学群70%は達成したが、大学院30%には至らなかった。また加入者数では学群1720人、大学院660人となった。

各事業の決算では会費収入においては、学群新生の保護者の入会が好調であったこともあり合計67,753千円とほぼ見込み通りとなった。事業収入の売上収入においては、UTコレクション等の売上が減少したことなどにより、37,054千円となり目標額を下回る金額となった。事業収入全体では貸付金返還収入などが予算を下回ったこともあり約51,024千円で予算比7,726千円減となった。

支出では、事業費支出全体では99,255千円で予算比11,425千円減となり、一般会計全体では、約7,589千円の黒字、正味財産は6,565千円の増加となった。

UTコレクションとして販売した「筑波大学アイスクリーム」から大腸菌群が検出され、当該製品の販売を中止した。商品の回収・返金などお客様への対応を行うとともに問題処理と、混入原因究明などを行った。また、他の食品類については、一旦販売を停止し、「食品安全指針」を定めこれに基づいて安全確認を実施のうえ、販売を再開した。

## II 組織

### II-1 会則・規程等

規則名	摘要
紫峰会[筑波大学学生後援会]会則	変更無し
紫峰会[筑波大学学生後援会]会費規程	変更無し
紫峰会[筑波大学学生後援会]援助金規程	変更無し
紫峰会[筑波大学学生後援会]貸付金規程	変更無し

### II-2 会員および会費

会員種別	会員数	継続数	新規 入会数	退会数	加入率	会費入金額 (単位:円)
正会員1	8,754	6,058	2,696	1,960	47.76%	66,707,000
正会員2	300	211	89	58	*	6,255,000
賛助会員(学内)	26	1	25	6	*	29,000
賛助会員(一般)	146	106	40	24	*	336,000
賛助会員(団体)	1	1	0	0	*	55,000

正会員1会員(学生父母等)、学年別会員数内訳

学年	学群	大学院	合計
1年		1,724	662
2年		1,758	636
3年		1,527	171
4年		1,429	56
5年		343	239
6年		209	-
合計		6,990	1,764

### II-3 役員・顧問・職員

役員(任期:平成21年4月1日~平成22年3月31日)		
会 長	平野 信之	学生父母等(医学類4/体育会医学支部推薦)
副会長	江田 昌佑	筑波学都資金財団常務理事
常務理事 理 事	斉藤 浩一	同窓生(文サ連初代運営委員長)
	大森 哲郎	同窓生・紫峰会事務主幹
	染谷 朱美	学生父母等(生命環境2/文サ連推薦)
	唐澤 俊英	学生父母等(資源2/体育会本部)
	岡田 康治	学生父母等(シス情後期1/芸サ連推薦)
	小林 千洋	同窓生(体育会初代委員長)
	角海 紀雄	同窓生(芸サ連第3期会長)
監 事	高野 大二郎	筑波学都資金財団・学生宿舎管理事務所所長
	鮎川 光義	学生父母等(社会工学類4/全代会推薦)
	染谷 信洋	筑波学都資金財団・筑波研修センター所長
顧問		
(役職指定)	西川 潔 加賀 信広 澤江 幸則 潘 亮 岡田 実	筑波大学副学長(学生生活担当) 筑波大学学生担当教員室長・学生生活支援室長 筑波大学学生担当教員室員 筑波大学学生担当教員室員 筑波大学学生部長
職員等		
I 種職員	大森 哲郎	事務主幹、週1日勤務
	北澤 徳之	週5日勤務
	久保 栄比幸	週5日勤務
	村上 公一	週5日勤務
	齋藤 徳夫	経理担当、週4日×6時間勤務
II 種職員	須藤 豊	広報・庶務・追越店担当、週3日×6時間勤務
	山口 秀峰	UTCollection・大学会館店・追越店担当 週5日×8時間勤務
パート職員	吉岡 由紀	経理・総務・担当 週5日×8時間勤務
	長谷川英祐	大学会館店・追越店・UTCollection担当、週5日×8時間勤務
	久保田ひすい	大学会館事務所併設店・UTCollection担当、週4日×6時間勤務
	加藤 菜摘	追越店担当、週3日×6時間勤務
	小倉 久美子	大学会館店・UTCollection担当、週3日×6時間勤務
アルバイト	上坂 元紀	追越店・UTcollection・UTservice担当、週4日×6時間勤務
	(大学会館)	週約60人・時間
	(追越)	週約20人・時間

## II-4 会議

総会	
	会則第14条に基づき、理事会をこれに代えた。 結果報告は紫峰会報紙面において行った。
理事会	
第 63 回 (2009. 6. 6)	1. 審議事項 (1) 第 6 2 回理事会の議事録抄 (案) 承認の件 (2) 平成 2 0 年度事業報告書 (案) 承認の件 (3) 平成 2 0 年度収支決算書案承認の件 (4) 平成 2 1 年度紫峰会役員選任の件 (5) その他 2. 報告事項 (1) 平成 2 1 年度入会状況について (2) 第 7 回筑波大学・紫峰会連携協議会報告
第 64 回 (2010. 2. 14)	1. 審議事項 (1) 第63回理事会の議事録抄 (案) 承認の件 (2) 商標権使用許諾契約書 (案) 承認の件 (3) 紫峰会個人情報保護方針改正案承認の件 (4) 平成22年度事業計画書 (案) 承認の件 (5) 平成22年度収支予算書 (案) 承認の件 (6) 平成21年度課外活動団体援助金系別配分額 (案) 承認の件 (7) 平成22年度紫峰会役員選任の件 (8) 紫峰会の英語名称について (9) アイスクリーム問題の対応について 2. 報告事項 (1) 平成 2 1 年度入会状況について (2) 第 8 回、第 9 回筑波大学・紫峰会連携協議会報告
学生財務会議	
構成員	平成21年4月～12月 文化系サークル連合会財務局長 山田 哲也 芸術系サークル連合会財務局長 市川 泰地 体育会財務局長 山内 正信 体育会医学支部財務担当 上野 裕一 全代会学内行事専門委員会 田沼 秀紀 担当職員 北澤 徳之 平成22年1月～3月 関根 瑞恵 高橋 大輝 橋本 崇史 安永 将太 望月 紘一郎 北澤 徳之
毎週 1 回 程度	・ 課外活動団体援助金系別配分額案作成 ・ 特別援助金審議 ・ 課外教育行事援助金審議 ・ その他

## II-5 大学との関係

協約書等																																					
筑波大学・紫峰会連携協議会の設置等に関する覚書	平成19年10月29日締結、変更無し																																				
財産貸付契約書	平成19年10月29日締結、変更無し																																				
国立大学法人筑波大学と紫峰会（筑波大学学生後援会） における保有個人情報等の提供等に関する申合せ	平成21年1月27日締結、平成22年2月14日変更																																				
※筑波大学－紫峰会連携ワーキンググループ報告書	2007年9月20日第44回教育研究評議会報告																																				
筑波大学・紫峰会連携協議会																																					
構成員	<table border="0"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(大学側)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">(紫峰会側)</td> </tr> <tr> <td>西川 潔</td> <td>学生生活担当副学長</td> <td>平野 信之</td> <td>紫峰会会長</td> </tr> <tr> <td>加賀 信広</td> <td>学生生活支援室長</td> <td>大森 哲郎</td> <td>紫峰会常務理事</td> </tr> <tr> <td>潘 亮</td> <td>学生生活支援室員</td> <td>北沢 徳之</td> <td>紫峰会職員</td> </tr> <tr> <td>澤江 幸則</td> <td>学生生活支援室副室長</td> <td>久保栄比幸</td> <td>紫峰会職員</td> </tr> <tr> <td>岡田 実</td> <td>学生部長</td> <td>村上 公一</td> <td>紫峰会職員</td> </tr> <tr> <td>須藤 英世</td> <td>総務課課長補佐</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高橋 義宏</td> <td>学生生活課課長補佐</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土子 昇</td> <td>学生生活課専門職員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	(大学側)		(紫峰会側)		西川 潔	学生生活担当副学長	平野 信之	紫峰会会長	加賀 信広	学生生活支援室長	大森 哲郎	紫峰会常務理事	潘 亮	学生生活支援室員	北沢 徳之	紫峰会職員	澤江 幸則	学生生活支援室副室長	久保栄比幸	紫峰会職員	岡田 実	学生部長	村上 公一	紫峰会職員	須藤 英世	総務課課長補佐			高橋 義宏	学生生活課課長補佐			土子 昇	学生生活課専門職員		
(大学側)		(紫峰会側)																																			
西川 潔	学生生活担当副学長	平野 信之	紫峰会会長																																		
加賀 信広	学生生活支援室長	大森 哲郎	紫峰会常務理事																																		
潘 亮	学生生活支援室員	北沢 徳之	紫峰会職員																																		
澤江 幸則	学生生活支援室副室長	久保栄比幸	紫峰会職員																																		
岡田 実	学生部長	村上 公一	紫峰会職員																																		
須藤 英世	総務課課長補佐																																				
高橋 義宏	学生生活課課長補佐																																				
土子 昇	学生生活課専門職員																																				

第 7 回 (2009. 6. 26)	審議事項 報告事項	(1)第 6 回連携協議会議事録 (案) について (2)平成20年度事業報告書 (案) について (3)平成20年度収支決算書 (案) について (4)校章使用契約について (5)平成 2 1 年度役員 (案) について (6)第63回紫峰会理事会の議題について (7)筑波大学学生生活支援室主催事業に対する協賛について (1)平成20・21年度新入生加入率について (2)日本酒の販売状況について (3)今後の課題、業務報告等
第 8 回 (2009. 12. 25 )	審議事項 報告事項	(1)第 7 回連携協議会議事録 (案) について (2)筑波大学アイスクリームへの大腸菌群混入および食品類の販売見合わせについて (3)校章使用契約について (4)大学新聞・Tsukuba Communications の紫峰会報への同封について (5)保有個人情報の提供に関する申合せの変更について (6)平成 2 1 年度課外活動団体援助金について (1)平成21年度新入生加入率について (2)上半期決算について (3)紫峰会の英語名称について (4)紫峰会食品安全指針について (5)UTプロジェクトについて (6)日本酒の販売について (7)Tsukuba Communications の紫峰会ページについて (8)今後の課題、業務報告等
第 9 回 (2010. 2. 3)	審議事項 報告事項	(1)第 8 回連携協議会議事録 (案) について (2)大学新聞等の紫峰会報への同封について (3)商標使用権設定契約書 (案) について (4)紫峰会個人情報保護方針改正案について (5)平成22年度事業計画書 (案) について (6)平成22年度収支予算書 (案) について (7)平成22年度紫峰会役員 (案) について (8)平成21年度課外活動団体援助金系別配分額 (案) について (9)入会促進プランについて (10)第 6 4回紫峰会理事会の議題について (11)諸規則整備について (12)筑波大学アイスクリーム問題について (13)紫峰会の法人格取得について (1)平成 2 1 年度新入生加入率について (2)卒業式、入学式、入居について (3)今後の課題、業務報告等
<b>顧問意見確認事項</b>		
各種援助金の支給 各種貸付金の貸付け	援助金申請書にて、顧問を代表し学生生活支援室の意見(確認印) 貸付金申請書にて、顧問を代表し学生生活支援室の意見(確認印)	
<b>大学機関主催行事等への役員等の参加</b>		
スポーツ・デー 宿舎祭 学園祭・雙峰祭 リーダー研修会 全代会研修会	開会式、援助金目録贈呈 (理事：小林 千洋) オープニング参加・目録贈呈 (監事：鮎川光義) 後夜祭ステージ、援助金目録贈呈 (会長：平野信之) 研修参加、援助金目録贈呈 (担当職員) 研修参加、援助金目録贈呈 (担当職員)	
<b>学生広報会議</b>		
構成員	平成21年4月～12月	平成22年1月～3月
文化系サークル連合会 局長：	猪熊 隼人	平良 希望
局員：	岡部 俊生	安藤 直貴
芸術系サークル連合会 局長：	三上 由佳莉	渡邊 智也
局員：	平山 直之	鷺尾 紗由理
体育会 局長：	一杉 亮	佐藤 皓太
体育会医学支部 局長：	池田 和大	倉橋 果南
全代会学内行事専門委員会：	平成21年4月	平成21年5月～22年3月
担当職員	青山 えりか	戸嶋 尚香
	久保栄比幸・須藤 豊	

(毎週1回程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「紫峰会報」の編集・取材等打ち合わせ</li> <li>・研修（カメラ操作方法・撮影・編集など）</li> <li>・紫峰会報発送作業段取り</li> <li>・「紫峰会ホームページ」への情報提供</li> <li>・各系広報誌収集・情報交換 など</li> </ul>
----------	---

## II-6 ボランティアスタッフ

<b>課外活動資料室白書編集部</b>	
構成員	衣川 洋史（白書編集長・システム情報工学研究科1年） 中村 昌弘（システム情報工学研究科2年） 小松崎洋志（生命環境科学研究科1年） 山田 拓（人間総合科学研究科1年） 青木 健将（工学システム学類4年） 久保栄比幸（職員） 村上 公一（担当職員）
(毎週1回程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課外活動資料・情報の収集・整理</li> <li>・課外活動白書の編集・発行</li> </ul>
<b>課外活動資料室広報部会</b>	
構成員	尾池 響平（芸サ連元広報局長・情報学類4年） 長野 真美（芸サ連元運営委員・日本語日本文化学類4年） 風間 善光（文サ連前広報局長・社会工学類4年） 久保 栄比幸（担当職員）
(毎週1回程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生広報会議の議題の整理</li> <li>・紫峰会報の編集・取材</li> <li>・紫峰会報編集作業のための「広報マニュアル」を作成</li> </ul>
<b>課外活動資料室財務部会</b>	
構成員	岡田 龍太郎（シス情後期1年） 稲村 拓也（生物4年） 北沢 徳之（担当職員）
(毎週1回程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生財務会議の議題の整理</li> <li>・会計面接およびその準備</li> <li>・会計マニュアルの編集</li> </ul>
<b>UTコレクション企画室</b>	
構成員	五十嵐治也（室長・元筑波大学副学長） 三田村峻右（元芸術学系教授） 穂積 毅重（芸術学系教授） 蓮見 孝（芸術学系教授） 齋藤さだむ（元筑波大学技官・写真家） 北沢 徳之（担当職員） 山口 秀峰（筑波大学芸術専門学群卒・担当職員）
開催	平成21年度は開催せず。
<b>UT Club</b>	
構成員	平成21年度は構成員なし。
ミーティング：	平成21年度は実施せず。
販売促進	学園祭販売
その他	平成21年度は特になし。
<b>Net-Project</b>	
構成員	周 昕（システム情報工学研究科後期課程2年） 近藤 貢二（自然学類卒業生） 村上 公一（担当職員）
ミーティング 週1回程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紫峰会ホームページの作成・更新</li> <li>・紫峰会ホームページのデザイン変更企画</li> <li>・インターネットサーバーの保守・管理</li> <li>・メーリングリストの運用</li> <li>・茗溪会ホームページの更新作業</li> </ul>

## II-7 運営事務等

### 個人情報の取り扱いについて

「国立大学法人筑波大学と紫峰会（筑波大学学生後援会）における保有個人情報等の提供等に関する申合せ」を締結した。

会員および学生からお預かりした個人データの安全管理のために、安全管理措置を講じた。

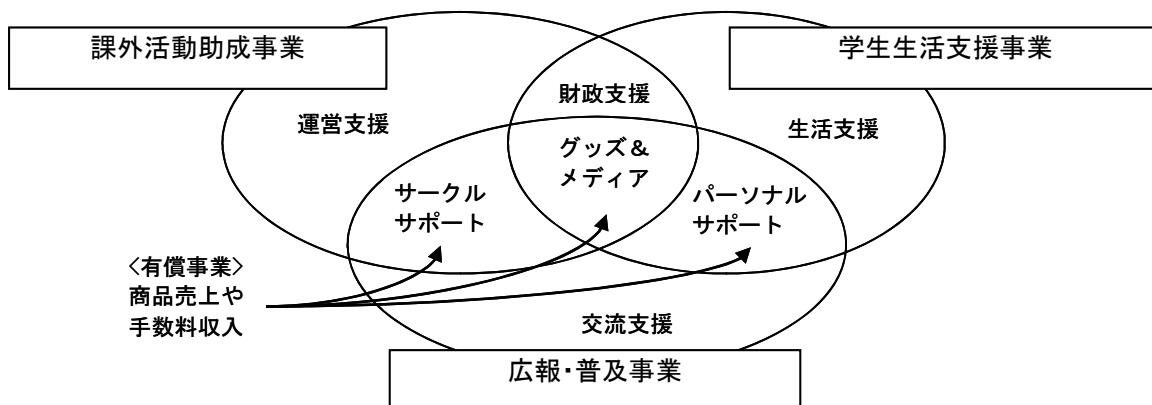
当会において個人情報を取り扱う従事者は、法令および内部規程を遵守し、個人情報を適切に管理した。

監査責任者を選任し、個人データの安全管理措置の評価、見直しおよび改善を行った。

個人情報保護管理者のもと、内部規程の整備、運用および従業者の教育を行なった。

## III 事業

会則第4条による3つの事業分野（課外活動助成事業、学生生活支援事業、広報・普及事業）があるが、これらは重なり合う部分もあるため、下図のように7つの事業項目を設定して、業務を行った。



### III-1 運営支援事業

<b>会計面接</b>			
実施目的	①課外活動団体への援助金（一般援助金、遠征援助金、特別援助金）の給付に関する処理及び各団体の会計処理が適切に行われるよう点検・助言し、その運営の安定・充実を促す。 ②課外活動団体の活動状況や要望を確認し、援助金の給付をはじめとする各種支援事業の改善等に活かす。		
面接内容	・団体への援助金が団体の会計に入金されていることを確認する。 ・支給された援助金の活用状況を確認する。 ・各団体の会計処理が円滑に行われているかを確認し、必要があれば助言する。 ・各団体の活動状況や活動への支援に関する要望を把握する。 ※面接者；担当職員及び各系財務局長、対象者；各団体の責任者・会計担当者等		
実施状況	実施団体数(会計数)		実施時期
	体育会本部	55団体(64会計)	7・8月（夏休み中）
	体育会医学支部	1団体(19会計)	2・3月（前期試験・春休み中）
	文サ連	41団体(50会計)	2・3月（前期試験・春休み中）
芸サ連	29団体	11月（秋休み中）	
実施の成果	・各団体の会計状況・帳簿状況等はおおむね良好であった。 ※詳細は、「会計面接実施報告書」参照。		
<b>運営相談</b>			
会計クリニック	・日常的に会計相談や援助金申請の相談窓口を設置してほしいとの要望から、会計クリニック（毎週月曜日の18時～19時30分・予約制）を実施した。のべ約20団体の利用があった。（会計面接の再接触を含む）		
その他の相談			
<b>課外活動資料室による課外活動関連情報の収集・整理・蓄積および閲覧等の対応</b>			
白書編集部	・2004年度、2006年度、2008年度課外活動白書の編集に必要な情報収集ならびに編集作業を行い、大学関連部署並びに三系等主要団体へ配布した。		
財務部会	・三系財務局長・課外活動資料室の協力により、課外活動団体会計マニュアルを作成し、各団体の会計担当者に配布した。		
広報部会	・広報会議を補佐し、紫峰会報の企画、取材等を行った。 ・会報の取材・編集等を円滑に進めるため、広報マニュアルを作成した。		
資料室連絡会	・財務会議の補佐を行う同資料室財務部会、広報会議の補佐を行う同広報部会と白書編集部との連携を強化するため、それぞれの代表者と担当職員が定期的に情報交換を行う連絡会が設置された。		

### III-2 財政支援事業

<b>援助金配分事務</b>																																																					
規程等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・援助金規程;変更無し。</li> <li>・学生財務会議(II-4参照)を38回行った。</li> <li>・援助金の支給は、振込または現金により行った。</li> </ul>																																																				
<b>課外活動団体援助金(一般援助金及び遠征援助金)の給付</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各系の援助金配分に関する規定;変更無し。</li> <li>・援助対象経費基準(学生財務会議専決);変更無し。</li> <li>・一般援助金系別配分額計算式;団体一律配分金(14,000)×系団体数+比例配分金</li> <li>・遠征援助金系別配分額計算式;援助対象経費×援助率(5.41%)</li> </ul>																																																				
系別配分額	援助対象経費集計期間	一般援助金	遠征援助金	計																																																	
	文サ連	平成20年10月～21年9月	663,964	587,482	1,251,446																																																
	芸サ連	平成20年10月～21年9月	1,388,104	1,301,930	2,690,034																																																
	体育会	平成20年10月～21年9月	3,947,932	8,110,588	12,058,520																																																
	合計		6,000,000	#####	16,000,000																																																
<p>※平成21年度課外活動団体援助金系別配分額に基づき、各系責任者会議において各団体への配分額が決定された。平成22年5月紫峰会から各団体に給付する。(団体配分額については別紙参照)</p>																																																					
<b>特別援助金の給付</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別援助金支給基準(学生財務会議専決);変更無し →内容別表</li> <li>・学生財務会議において審査。</li> <li>・学生団体は、三系いずれかを窓口として申請。</li> </ul>																																																				
支給実績	<table border="1"> <tr> <td>&lt;海外遠征S&gt;</td> <td colspan="5">該当無し</td> </tr> <tr> <td>&lt;海外遠征A&gt;</td> <td>1件</td> <td colspan="4">20,000円</td> </tr> <tr> <td>&lt;海外遠征B&gt;</td> <td>3件</td> <td colspan="4">238,600円</td> </tr> <tr> <td>&lt;海外遠征C&gt;</td> <td>5件</td> <td colspan="4">173,500円</td> </tr> <tr> <td>&lt;後援事業&gt;</td> <td>3件</td> <td colspan="4">43,300円</td> </tr> <tr> <td>&lt;記念行事&gt;</td> <td>0件</td> <td colspan="4">0円</td> </tr> <tr> <td>&lt;社会貢献事業&gt;</td> <td>1件</td> <td colspan="4">360,784円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12件</td> <td colspan="3">816,184円</td> <td>→詳細別表</td> </tr> </table>					<海外遠征S>	該当無し					<海外遠征A>	1件	20,000円				<海外遠征B>	3件	238,600円				<海外遠征C>	5件	173,500円				<後援事業>	3件	43,300円				<記念行事>	0件	0円				<社会貢献事業>	1件	360,784円				合計	12件	816,184円			→詳細別表
<海外遠征S>	該当無し																																																				
<海外遠征A>	1件	20,000円																																																			
<海外遠征B>	3件	238,600円																																																			
<海外遠征C>	5件	173,500円																																																			
<後援事業>	3件	43,300円																																																			
<記念行事>	0件	0円																																																			
<社会貢献事業>	1件	360,784円																																																			
合計	12件	816,184円			→詳細別表																																																
<b>課外教育行事援助金の給付</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学園祭及びスポーツデーは、援助金規程第3条により援助対象とした。</li> <li>・その他の行事については、原則として所属する組織の承認・推薦を得た上で、援助金申請書・予算書・事業計画書・決算書・事業報告書・領収書・その他資料などを学生財務会議に提出して申請する。</li> <li>・学類新歓への援助金支給基準を作成した。</li> </ul>																																																				
支給実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;学園祭援助金&gt;全代会/学園祭実行委員会、1,000,000円</li> <li>&lt;スポーツデー援助金&gt;体育会/スポーツデー学生委員会、763,723円</li> <li>&lt;諸行事援助金&gt;13件、1,364,423円 →詳細別表</li> </ul>																																																				
<b>組織助成金の給付</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生組織(文サ連・芸サ連・体育会・全代会)執行部等が、公用でコピー・印刷等を行う場合、助成の一環として紫峰会事務所印刷室及びUTshopの機器使用料を補償する。</li> <li>・全代会構成員の名刺製作も対象とする。</li> </ul>																																																				
支給実績	コピー・印刷	その他の機器使用	計																																																		
	合計				8,294																																																
<b>大学の課外活動等の育成指導に関する経費の補助(育成指導補助給付)</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の行う行事等で、学生後援会としてふさわしいものについて、大学の支出要請に応じて補助を行った。</li> <li>・連携協議会において、「育成指導給付」のあり方が検討され、大学主催(または共催)イベント等に関する経費で、大学の一般会計からの支出が難しいもの、その他連携協議会で必要と認めたものを給付対象とし、より透明度の高い運営を目指していくことが確認された。</li> </ul>																																																				
支給実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生生活支援室(防犯ポスターフォトコンテスト)</li> </ul>																																																				
<b>記念品(UTcollection)特別支給</b>																																																					
支給基準等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課外活動団体が海外遠征・交流等を行う場合、相手先との記念品交換などのため、三系執行部の推薦を経てUTcollectionを支給する。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>参加人数</td> <td>20名以内</td> <td>20,000円まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21名～40名</td> <td>40,000円まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>41名以上</td> <td>60,000円まで</td> </tr> </table>					参加人数	20名以内	20,000円まで		21名～40名	40,000円まで		41名以上	60,000円まで																																							
参加人数	20名以内	20,000円まで																																																			
	21名～40名	40,000円まで																																																			
	41名以上	60,000円まで																																																			
支給実績	3件、102,320円相当																																																				

一時資金の貸付(緊急貸付金、団体貸付金、課外貸付金)								
貸付基準等	・「貸付金規程」;変更無し 緊急貸付金:在学生(生活資金等) 無利子 1年以内 25万円まで 課外貸付金:課外活動団体で活動する個人 無利子 1年以内 20万円まで 団体貸付金:課外活動団体(会計) 無利子 4年以内 60万円まで							
	緊急貸付金		課外貸付金		団体貸付金		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
前年度から繰越	26	5,075,200	1	60,000	0	0	27	5,135,200
本年度新規貸付	30	6,940,000	1	200,000	0	0	31	7,140,000
本年度返還者( )内は完了	35 (26)	6,631,000	1 (0)	180,000			36 (26)	6,811,000
年度末貸付残高	30	5,354,200	1	80,000	0	0	27	5,434,200
※残高は、貸倒(備忘額各100円)2件を含む。 ※本年度緊急貸付金新規貸付のうち、学群生18人、大学院生13人。								

### III-3 生活支援事業

生活情報サービス	
紫峰会報別冊	・自動車保険や自動車所有・使用に関する情報提供を行った。
生活相談	
相談内容(学生)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急貸付金について;31件(学群18人、大学院13人うち留学生9人)</li> <li>・出納管理の方法について</li> <li>・年間の資金繰りについて</li> <li>・アルバイト先について</li> </ul>
相談内容(会員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>※会員からの電話・E-Mail等による学生生活関連の主な相談内容</li> <li>・学年暦カレンダーを送って欲しい。</li> <li>・学生総合補償制度に加入したい。</li> <li>・授業料を納付するにあたって、大学のどこの部署に問い合わせればよいのか。</li> <li>・研修センターが予約でいっぱいようだ。宿泊所の斡旋してほしい。</li> <li>・子供が急病で動けない。病院を教えてください。</li> <li>・NHK受信料の支払いについて、他の学生はどうしているのか教えてください。</li> <li>・実家から子供に食料を送りたいが、届けてほしい。</li> <li>・紫峰会に入らないことのデメリットはあるか。</li> <li>・紫峰会に入ることのメリットは何か。</li> <li>・会費を一括前納ではなく、年払いにできないか。</li> <li>・学年暦カレンダーは2年目以降はもらえないのか。</li> <li>・会費を払わないと紫峰会報をもらえないのか。</li> <li>・紫峰会報に載っている宿泊施設は会員でないと泊まれないのか。</li> <li>・親は海外にいるが、住所はどうしたらよいか。</li> <li>・研究生でも会員になれるか。</li> <li>・子供が退学したのだが、返金はしてもらえるのか。</li> <li>・子供と連絡を取りたい(電話をかけても出ないなど)がどうしたらよいか。</li> <li>・紫峰会報のバックナンバーは入手可能ですか。</li> <li>・卒業したのに紫峰会報が送られてくる。配送を止めてほしい。</li> <li>・学生総合補償制度に加入しているが、保険金は出るのか。</li> <li>・紫峰会では引越業者を斡旋しているのか。</li> <li>・宿舎は3月31日までに退去しなくてはいけないのか。</li> <li>・大学の春休みの日程を教えてください。</li> <li>・授業料免除で子供が相談に行った時の大学職員の対応が悪かった。大学に意見してほしい。</li> <li>・入学手続き書類と同封されていた保険と、紫峰会の保険は違うものなのか。</li> <li>・紫峰会で行っている就職支援にはどのようなものがあるのか。</li> <li>・子供が大学を卒業するのだが、会員を継続したい。</li> <li>・私は社会人なので、保護者がいない。そういう場合はどうしたらよいか。</li> <li>・入会金の32,000円以上の意味が分からない。</li> <li>・紫峰会に入ると就職に有利とありますか。斡旋等。</li> <li>・2月の会報が来ない。</li> <li>・1月に入金したが、会員証がまだ来ない。</li> <li>・会員の期限はいつか。</li> </ul>

### III-4 広報渉外事業

機関紙「紫峰会報」の編集・発行					
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報会議(Ⅱ-5参照)及び課外活動資料室広報部会(Ⅱ-6参照)の協力を得て紫峰会報の編集を行った。</li> <li>・紫峰会報を年間5回(4・7・9・12・3月)、合計約88,000部発行した。</li> <li>・送付対象は、会員及び入会案内対象者。</li> <li>・発送作業は、三系執行部の呼びかけにより、課外活動団体所属学生のボランティアによって行われた。</li> </ul>				
発送	送付時期	印刷部数	会員等送付数	学内配布数	作業協力者数(人) 文サ館 体サ館
	4月(会報115号)	16,000	12,559	1,200	
	7月(会報116号)	18,000	14,878	1,200	
	9月(会報117号)	15,500	10,922	1,200	
	12月(会報118号)	21,000	13,812	1,200	
	3月(会報119号)	17,000	11,188	1,200	
入会促進					
在学生及びその保護者への案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年通り入会の呼びかけを行った。</li> <li>・会計面接において、紫峰会への加入の呼びかけを行った。</li> <li>・紫峰会報の作成にあわせ、未入会保護者へ入会催促を行った</li> </ul>				
入会案内および周知の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入会案内は、学長、会長、副学長の挨拶文や、学生の代表等の入会依頼の文章を中心に作成し、学生への具体的な支援内容を書き添えるなどした。また、学群生、大学院生向けそれぞれの入会案内を作成した。</li> <li>・事業案内は、各業務を紫峰会3事業に分類し説明する内容にした。</li> <li>・学生宿舎の入居日に入会・相談窓口を設置。窓口対応の人数を増員した。また、窓口において、平成21年度学年暦</li> <li>・新入生オリエンテーションにて、紫峰会の説明を行った。</li> <li>・大学院生向け入会キャンペーンとして、名刺無料サービスを行った。</li> </ul>				
送付状況	送付時期	送付数	送付対象(保護者宛)		
	4月(会報115号)	2,755	学群1年次+大学院1年次		
	7月(会報116号)	6,125	学群全年次+大学院1年次+新卒者		
	9月(会報117号)	2,196	学群1年次+大学院1年次		
	12月(会報118号)	4,765	学群全年次+大学院1年次		
	3月(会報119号)	2,141	学群1年次+大学院1年次		
学内情報の問い合わせ先案内・照会					
問い合わせ内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>※学生保護者等から、電話・E-MAILによる問い合わせに対し、学内の問合せ先窓口の照会・案内等を行った。</li> <li>・授業料の納付締切日や納付方法について聞きたい、窓口を教えて欲しい。</li> <li>・奨学金の問い合わせ窓口を教えてほしい。</li> <li>・入学式・卒業式の時間や駐車場について教えてほしい。</li> <li>・学生宿舎についての問い合わせ窓口を教えて欲しい。</li> <li>・子どもが病気になった様なので近くの病院(診療科)を教えて欲しい。</li> <li>・アパートの紹介をして欲しい。</li> <li>・娘が悪い友達と付き合い合っていて困っている。どこに相談すればよいのか。</li> <li>・子供が自動車通学をするので、使える駐車場を教えてほしい。</li> <li>・子供の携帯電話が見つかった連絡があったが、どこにいるか分からない。どこに聞いたらいいか。</li> <li>・子供が宗教に関わろうとしている。どこに相談したらよいか。</li> <li>・大学を辞めるのだが、どこに連絡したらよいか。</li> <li>・宿舎の抽選会は終わってしまったのか。</li> <li>・子供に火急の連絡をしたいのだが、携帯電話が繋がらない。どうしたらよいか。</li> <li>・宿舎入居の際の業者はしてされたが、退去でも指定されているのか。</li> <li>・子供が事故にあった際、大学の人にお世話になった。お礼をしたいので連絡先を教えてほしい。</li> <li>・子供が直接授業料を払いに行っても大丈夫か。</li> <li>・書籍部の電話番号を教えてほしい。</li> <li>・支援室の電話番号を教えてほしい。</li> <li>・娘が卒業するので、引っ越しの際の不要品をやどかりセールのリサイクルに出したい。</li> <li>・同窓会を開き、大学施設の見学をしたい。どこに相談すればよいか。</li> <li>・大学のWEBを見ても卒業式の日程が分からない。</li> <li>・卒業式では親は別室でモニターを見られるのか。</li> <li>・休学の手続きはどうしたらよいか。</li> </ul>				
交流行事等の支援及び関係づくり					
各種OB会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員それぞれの関係するOB会等に積極的に参加し、現役学生とOBとの繋がりを深めるよう努めた。</li> <li>・茗溪会筑波大学支部総会に招待を受け、職員が参加した。</li> </ul>				
茗溪会筑波事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茗溪会筑波事務所運営企画委員会に参加して、紫峰会の立場・活動状況について説明し、同窓会のあり方などについて意見を述べた(大森・北澤)。</li> </ul>				
MTGF	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茗溪・筑波ランドフェスティバル学生事務局に対して、ミーティング・作業スペースの提供など活動環境の支援を行</li> <li>・茗溪・筑波ランドフェスティバル実行委員会に参加して、その運営に協力した。</li> </ul>				

### III-5 サークル・サポート事業(紫峰会大学会館事務所併設店)

プリントサービス	
印刷サービス	・印刷機を設置し、サークル等のビラ作成や冊子作成の印刷サービスを行った。 ・利用実績;→ 459件 290,825枚 787,725円
出力サービス	・複合機を設置し、学生団体等の書類出力等のサービスを行った。 ・利用実績;→ 413件 14,078枚 272,228円
作業場所提供	・冊子(名簿や部内誌など)の原稿整理や印刷後の紙折、ホチキス留めなどの作業を行う場所を提供した。
関連用品販売	・宛名ラベルや封筒の販売などを行った。
OB会事務サポート	
作業代行	・OB会の通知発送、名簿作成、ホームページ制作などの作業代行を行った。 ・利用団体;吹奏楽団OB会、茗溪会
発送代行	・メール便(1通80円2cm厚まで)を利用してOB会機関誌等の発送代行を行った。 ・利用団体;体育会執行委員会、アイススケート部、サイクリング部、漕艇部、アメリカンフットボール部、硬式野球部、水泳部茗水会、体育会執行委員会、吹奏楽団、医学ヨット部の各OB会等
収納代行	・自動振替によるOB会費の収納代行を行った。 ・あわせて紫峰会の入会案内を送付した。 ・利用団体(実績件数);体育会執行委員会OB会(25件)、医学スキー部OB会(52件)、アメリカンフットボール部後援会(98件)、医学ヨット部(22件)、小児科(5件)
チラシ折込サービス	
チラシ折込	・本会の団体賛助会員を対象として、紫峰会報配送の際、DMチラシを同封するサービスを行った。 ・利用件数;3件(紫峰会報115,117,119号)
店舗運営	
	・主に前各号のサービスを提供するため、紫峰会大学会館事務所併設店舗を運営した。 ・営業時間;平日午前10時～午後7時、土曜午前10時～午後6時、日曜・祭日休業。

### III-6 グッズ&メディア サポート

UTcollection	
商品開発	・開発にあたっては、現役学生やUTコレクション企画室などの学内の協力を得て検討を重ねながら進めた。また、芸術学系や産学連携本部などの学内組織との連携を図ると共に、地元業者と連携したものづくりの方向性も模索した。 ・商品の増産にあたっては、細かな仕様変更を行うなどして顧客満足度を向上させるよう留意した。 ・結城紬の活性化を目的としたプロジェクト「UTProject」に共催者として取り組み、「端切れを使用した日用品コンテスト」を行ったり、UTshop店頭で紬商品をテスト販売するなど、地元特産品の商品化に向けて研究を開始した。 ・2009年10月にアイスクリーム大腸菌群混入の問題が発生し、原因究明・関係各方面への説明とお詫び・改善策検討等を行った。また、他の食品類については販売を一時停止し、製造者・保健所の協力を得て安全確認を行った。
販売開始商品	USBフラッシュメモリ(3種)/桐の葉バッチ/クラッチバッグ(新色追加)/つくば時刻表2009春夏号・秋冬号/平成22年度学年暦カレンダー/平成22年度学年暦手帳
販売概況	・筑波大学の酒「桐の華」が2009年5月に登場し、来福酒造によりUTshop出張販売等が行われた。大変好評であった。 ・2009年10月に「総合カタログ」冊子を発行し、会員と学内等に配布した。従来のチラシでは出来なかった全商品掲載を実施し、また詳細な商品解説やブランド解説を掲載した。 ・「筑波大学新聞」など学内メディアからの取材に積極的に応じた。 ・売上高 24,897,972円(桐の華手数料収入含む。)
通信販売	・紫峰会報にチラシ・注文書を同封(9,000部×4回)[会員価格販売] ・茗溪会の協力により、季刊誌「茗溪」にチラシ・注文書を同封(23,000部×1回)[定価販売] ・紫峰会WEBサイト[会員価格または定価販売] ・売上高; 3,554,761円
学内受注	・紫峰会報配布時にチラシと注文用紙も配布し、教職員から校費により受注した[定価販売]。 ・学内各部署や学生団体の各種イベント時に記念品などの相談を受け、受注した[定価販売]。 ・売上高; 3,815,727円
UTshop 店頭販売	・通常販売;UTshop大学会館店・追越店での対面販売[会員価格または定価販売] ・特設販売; 宿舎入居期(追越店にて4/5-10)、入学式(大学会館店にて4/7)、国際生物学オリンピック(2A棟1Fに出張販売7/16)、大学説明会(大学会館店にて7/28-30)、夏季帰省ラッシュ期(追越店にて8/3-7)、学園祭(大学会館店にて10/10-12)、卒業式(大学会館店にて3/25)[会員価格または定価販売] ・売上高; 10,099,955円
卸・委託販売(学内)	・厚生会書籍部(大学会館・各地区書籍部6店舗)、大学附属病院売店 ・売上高; 4,612,428円
卸・委託販売(学外)	・つくばエキスポセンター、つくば美術館、つくば駅の売店。 ・学外13店の書店(「つくば時刻表」)。 ・売上高; 2,314,636円
桐の華手数料(店頭・通販)	・来福酒造の出張販売および通信販売に関する手数料 ・売上高; 1,305,095円
UTservice	
概要	・UTCollectionの制作ノウハウを活かして、クラブ・サークル・学類などからの受託制作を行った。

実績	・受注件数;84件(売上高;10,022,628円)国際総合学類紹介誌、体育会「紫峰」33号、医学専門学群卒業試験問題集、スポーツデーメダル・ポスター等
UTlife	事業休止中

### III-7 パーソナル・サポート事業(UTShop大学会館店・追越店)

DTP関連サービス		
コピーサービス	○モノクロコピー(用紙共通) ・プリペイド方式 700円/100枚(7円/枚) 2000円/300枚(6.66円/枚) 5000円/800枚(6.25円/枚) ・現金方式 大学会館店:10円/枚 追越店:8円/枚 ・利用実績;→	○カラーコピー ・大学会館店 全サイズ 30円/枚 ・追越店 B4・A3:90円/枚 A4・B5:50円/枚(2009年9月11日まで) 全サイズ 30円/枚(2009年9月14日より)
出力サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追越店においてカラーレーザープリンタ・カラーイメージスキャナー・パソコン2台及びソフトウェアの提供により、出力等サービスを行った。2009年9月には、大判インクジェットプリンタも導入した。</li> <li>・レーザープリンタ1枚単価[2009年9月11日まで・カラー]B4・A3:90円 A4・B5:50円 A3ノビ:100円 [同・モノクロ]A3まで:10円 A3ノビ:20円 [2009年9月14日より]全サイズ カラー30円 モノクロ10円</li> <li>・大判インクジェットプリンタ1枚単価 [カラー・コート紙]A2まで:1,200円 A1まで:1,800円 [カラー・普通紙]A2まで:900円 A1まで:1,200円 [モノクロ・普通紙・文字のみ]A2まで:400円 A1まで:500円</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
FAXサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FAX 送受信(国内):10円/枚 送信(海外):実費通話料</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
ラミネートサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラミネート B4・A3:100円/枚 A4・B5:50円/枚</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
作業場所提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー・DTP関連作業のための作業空間の提供を行った。</li> </ul>	
関連商品等販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー・DTPサービス等に付随する商品の販売を行った。</li> <li>・販売実績;</li> </ul>	
外注サービス		
名刺製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波大学公式ロゴタイプ名刺作成の受付・制作を行った。</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
論文製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追越店にて論文製本(ハードカバー・ソフトカバー)の受付・制作を行なった。</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
花束販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式向けの、花束の予約販売を行った(商品は500円,1000円,2000円,3000円の4種)</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
ソフトウェア販売取次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や研究で使用するソフトウェアを「指定校ライセンスプログラム」にて販売する窓口を紹介。</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
学生証用ICカード販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生生活課の依頼により、学生証再発行手続きの際のICカード販売を行った。</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
店舗運営		
UTshop 大学会館店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に前各号のサービスを提供するため、パート職員が常駐し店舗運営に当たった。(営業時間は午前10時00分～午後5時、日祭日休業)</li> <li>・立地条件から、学会等での会館利用者、見学者、留学生等の利用が目立った。</li> <li>・のべ利用実績(入学式等特販・桐の華除く);→</li> </ul>	
UTshop 追越店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に前各号のサービスを提供するため、パート職員またはII種職員が常駐し店舗運営に当たった。(営業時間は午前10時00分～午後8時、土日祭日休業)</li> <li>・立地条件から、医学生・附属病院教職員・追越在住大学院生の利用が目立った。</li> <li>・パソコンからのカラー出力サービスを行っているため、芸術の学生やサークル関係の利用者も確認できた。</li> <li>・利用実績;→</li> </ul>	
学生総合補償制度およびその他の損害保険の取次		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生総合補償制度加入人数は675名で、保険料総額は15,694,530円であった。</li> <li>・保険金支払いは50件で支払金額は約265万円。クラブ活動中のけがによるものが多かった。</li> <li>・学園祭・宿舍祭などイベント時の保険の取次ぎを行った。</li> <li>・学生総合補償制度の引受け代理店の協力を得て学生の自動車保険相談と取次ぎを行った。</li> <li>・平成22年度入学者を対象としたパンフレットを作成、入会者へ郵送した。</li> </ul>	

### III-8 付随的収益事業

・特になし。

# IV 別表

## IV-1 援助金等支給実績

課外活動団体援助金支給実績(支給時期:平成22年6月)／文化系サークル連合会

	団体名	一般援助 対象自己 負担額	遠征援助 対象自己 負担額	一般援助金	遠征援助金	団体援助金 配分総額	(参考) 特別援助金 支給額
文1	I. T. C	5,515	139,262	6,213	7,471	13,684	
文2	アマチュア無線クラブ	568,410	13,810	27,968	740	28,708	
文3	E. S. S.	144,614	392,743	11,589	21,072	32,661	
文4	池坊華道部	667,195	0	31,786	0	31,786	
文5	囲碁部	110,011	129,769	14,249	6,962	21,211	
文6	宇宙工学研究会	0	0	6,000	0	6,000	
文7	映画研究部	5,971	0	9,330	0	9,330	
文8	SF研究会アルピレオ	69,217	6,694	8,675	359	9,034	
文9	園芸クラブ	89,275	372,942	9,450	20,009	29,459	
文10	海洋研究会	616,723	4,052,691	29,836	217,443	247,279	
文11	学生ボランティアセンター・ピアラ	40,580	7,939	7,568	425	7,993	
文12	歌留多部	478,240	1,774,731	24,483	95,221	119,704	
文13	環境サークルエコレンジャー	11,439	37,488	6,442	2,011	8,453	
文14	現代視覚文化研究会	404,500	240,254	25,688	12,890	38,578	
文15	茶道同好会	745,824	24,197	40,859	1,298	42,157	
文16	茶道部和敬清寂社	564,944	233,915	27,834	12,550	40,384	
文17	山岳旅の会	327,082	828,981	23,602	44,478	68,080	
文18	児童文学研究会	29,858	0	10,989	0	10,989	
文19	社会福祉研究会	255,620	516,412	17,191	27,707	44,898	
文20	写真部さくら組	67,689	0	9,205	0	9,205	
文21	手話サークル	73,535	0	8,842	0	8,842	
文22	将棋部	65,434	314,269	13,049	16,861	29,910	
文23	図画団	2,157	10,817	6,083	580	6,663	
文24	ストーリーテリング研究会	9,545	0	6,368	0	6,368	
文25	T.A.S.C.	29,248	0	11,273	0	11,310	
文26	筑波大学自動車部	604,293	60,894	29,355	3,267	32,622	
文27	筑波大鉄研「旅と鉄道の会」	89,313	39,345	9,451	2,111	11,562	
文28	つくば鳥人間の会	1,298,223	9,827	56,175	527	56,702	
文29	筑波文学の会	140,464	0	11,428	0	11,428	
文30	筑波模擬国連	48,414	142,135	6,295	4,123	10,418	
文31	点字サークル「てんつく」	8,000	16,382	6,309	878	7,187	
文32	天文研究会	228,069	51,626	19,221	2,769	21,990	
文33	TOJO K-ON	194,491	0	13,517	0	13,517	
文34	ねっしー・自然教育研究会	268,483	4,494	20,212	241	20,453	
文35	フライヤーズクラブアイオロス	723,453	27,176	34,922	1,458	36,380	
文36	文芸部	3,080	0	6,119	0	6,119	
文37	マジシャンズクラブ	175,880	69,109	12,797	3,707	16,504	
文38	漫画研究会	80,285	6,261	9,102	335	9,437	
文39	野外活動クラブ	367,103	155,443	20,188	8,340	28,528	
文40	野生動物研究会	31,093	702,478	7,201	37,690	44,891	
文41	歴史探訪会	27,914	632,652	7,078	33,944	41,022	
	合計	9,671,184	11,014,736	8,380,076	587,467	1,251,446	0

課外活動団体援助金支給実績(支給時期:平成22年6月)／芸術系サークル連合会

	団体名	一般援助 対象自己 負担額	遠征援助 対象自己 負担額	一般援助金	遠征援助金	団体援助金 配分総額	(参考) 特別援助金 支給額
芸1	アカペラサークルDoo-Wop	1,252,212	0	0	0	47,404	
芸2	E.L.L.(筑波軽音楽協会)	625,199	2,882,058	28,675	154,939	183,614	
芸3	応援部WINS	311,045	341,093	19,292	18,337	37,629	
芸4	合唱団むくどり	442,172	730,076	23,208	39,249	62,457	
芸5	管弦楽団	11,890,461	2,809,969	365,168	151,063	516,231	
芸6	ギター・マンドリン部	304,936	7,392	19,108	397	19,505	
芸7	劇団竹蜻蛉	89,863	0	12,684	0	12,684	
芸8	劇団筑波小劇場	339,992	539	20,156	29	20,185	14,000
芸9	混声合唱団	4,584,786	391,588	146,948	210,517	357,465	
芸10	写真部	44,472	69,660	69,660	3,745	15,073	
芸11	JAZZ愛好会	224,748	2,957,484	16,713	158,994	175,707	
芸12	書道部	179,759	0	15,369	0	15,369	
芸13	吹奏楽団	3,505,425	102,541	114,707	5,513	120,220	360,784
芸14	津軽三味線倶楽部無絃塾	3,799,489	557,535	123,491	29,973	153,464	
芸15	筑波音楽協会	473,902	1,922,200	1,922,200	103,337	127,492	
芸16	筑波能・狂言研究会	419,109	192,438	22,519	10,345	32,864	17,800
芸17	つくばフォーク村	292,838	320,065	18,747	17,207	35,954	

芸18	THK筑波放送協会	0	0	10,000	0	10,000	
芸19	ときめき太鼓塾	210,502	65,598	16,288	3,527	19,815	
芸20	人形劇団NEU	70,294	47097	12,100	2532	14,632	
芸21	ピアノ愛好会	215,514	956	16,437	51	16,488	
芸22	フォルクローレ愛好会	97,285	8,839	12,906	475	13,381	
芸23	フォルクローレサークル南	602,122	534,072	27,985	28,712	56,697	
芸24	舞踏研究会	5,700,978	5,750,600	180,288	309,151	489,439	
芸25	ブロックプレーテ同好会	172,025	541,988	15,138	29,137	44,275	
芸26	邦楽部	341,859	149,899	20,211	8,059	28,270	
芸27	ミュージカル集団ESSASSA	535,108	261779	25,984	14073	40,057	
芸28	焼き物をつくる会	0	0	0	0	10,000	
芸29	落語研究会	73,333	95529	11,095	2568	13,663	
	合計	36,799,428	24,265,287	3,287,077	1,301,930	2,690,034	392,584

課外活動団体援助金支給実績(支給時期:平成22年5月)／体育会本部

	団体名	一般援助 対象自己 負担額	遠征援助 対象自己 負担額	一般援助金	遠征援助金	団体援助金 配分総額	(参考) 特別援助金 支給額
体1	アーチェリー部	326,612	945,402	19,303	50,907	70,210	
体2	合気道部	1,051,620	2,172,130	42,174	116,962	159,136	
体3	アイススケート部	1,227,639	1,318,989	47,726	71,023	118,749	
体4	男子アイスホッケー部	5,473,503	3,744,583	181,663	201,634	383,297	
体5	女子アイスホッケー部	1,933,449	843,849	69,991	45,439	115,430	
体6	アメリカンフットボール部	5,363,709	4,233,241	178,200	227,946	406,146	
体7	鹿島神流武道部	241,665	74,089	17,833	32,106	49,939	
体8	空手道部	994,894	444,080	40,384	23,912	64,296	
体9	弓道部	449,002	1,547,473	23,164	83,326	106,490	
体10	剣道部	1,983,972	2,882,910	71,585	155,235	226,820	
体11	硬式庭球部	1,678,702	1,473,848	61,955	79,362	141,317	
体12	硬式野球部	11,260,094	23,869,732	364,201	1,285,306	1,649,507	
体13	ゴルフ部	1,195,074	395,115	46,699	21,276	67,975	
体14	サイクリング部	363,240	818,946	20,458	44,098	64,556	
体15	女子サッカー部	1,523,524	2,776,212	57,060	149,490	206,550	
体16	蹴球部	2,867,412	663,603	99,453	35,733	135,186	
体17	柔道部	818,726	241,945	34,827	13,028	47,855	
体18	準硬式野球部	1,473,076	1,571,812	55,469	84,637	140,106	
体19	少林寺拳法部	560,369	909,870	26,677	48,994	75,671	
体20	水泳部	5,762,448	4,526,061	119,396	193,642	313,038	
体21	スキー部	411,826	816,562	21,991	43,969	65,960	
体22	漕艇部	536,505	110,412	25,924	5,945	31,869	
体23	ソフトボール部	941,470	1,223,930	38,699	65,905	104,604	
体24	体操部	294,598	139,396	18,293	7,506	25,799	159,000
体25	体操競技部	1,090,071	821,300	43,387	44,224	87,611	
体26	卓球部	1,052,885	2,764,155	42,214	148,841	191,055	100,500
体27	ダンス部	690,872	1,471,826	30,794	79,253	110,047	
体28	軟式庭球部	1,339,452	607,466	51,253	32,710	83,963	
体29	馬術部	989,804	83,729	40,224	4,509	44,733	
体30	男子バスケットボール部	1,443,985	3,254,173	54,551	175,227	229,778	
体31	女子バスケットボール部	1,995,473	2,384,125	71,948	128,377	200,325	
体32	バドミントン部	1,709,007	317,058	62,911	17,073	79,984	50,000
体33	女子バレーボール部	1,116,482	1,859,289	44,220	100,117	144,337	
体34	男子バレーボール部	756,536	1,235,657	32,865	66,536	99,401	
体35	女子ハンドボール部	436,282	2,679,195	22,763	144,266	167,029	
体36	男子ハンドボール部	797,632	3,536,054	34,162	190,405	224,567	
体37	フィールドホッケー部	146,037	152,643	13,607	8,219	21,826	
体38	ヨット部	24,867	33,184	9,784	1,787	11,571	
体39	ライフセービング部	431,296	1,208,722	22,605	65,086	87,691	
体40	ライフル射撃部	479,632	827,243	24,130	44,544	68,674	
体41	ラグビー部	3,956,163	10,999,527	133,798	592,287	726,085	
体42	ラクロス部	1,690,465	1,005,660	62,326	54,151	116,477	
体43	陸上競技部	4,159,858	6,350,512	140,224	341,953	482,177	0
体44	心身統一合気道会	776,608	156,913	33,498	8,449	41,947	0
体45	オリエンテーリング愛好会	596,547	959,517	27,818	51,667	79,485	
体46	カヌークラブ	260,481	580,154	17,217	31,239	48,456	20,000
体47	剣道同好会	603,999	160,447	28,053	8,640	36,693	0
体48	サッカー同好会	1,185,670	2,528,708	46,402	136,163	182,565	0
体49	トライアスロン部	2,446,737	2,020,993	86,183	108,824	195,007	0
体50	バスケットボール同好会	237,976	131,810	16,507	7,098	23,605	0

体51	バドミントン同好会	3,330,834	5,731,098	114,072	308,601	422,673	0
体52	バレーボール同好会	826,175	1,269,529	35,062	68,360	103,422	0
体53	ハンドボール同好会	90,810	0	11,865	0	11,865	0
体54	フェアリースキークラブ	2,804,126	2,545,317	97,457	137,057	234,514	0
体55	ワンダーフォーゲルクラブ	276,274	333,358	17,715	17,950	35,665	0
	合計	47,723,328	67,307,405	1,776,064	3,574,211	5,350,275	329,500

課外活動団体援助金支給実績(支給時期:平成22年5月)／体育会医学支部

	団体名	一般援助 対象自己 負担額	遠征援助 対象自己 負担額	一般援助金	遠征援助金	団体援助金 配分総額	(参考) 特別援助金 支給額
医1	医学アイスホッケー部	3,311,943	6,190,255	110,439	332,132	442,571	0
医2	医学アメリカンフットボール部	302,954	446,501	18,279	23,957	42,236	0
医3	医学空手道部	275,405	755,328	17,435	40,526	57,961	0
医4	医学剣道部	295,515	1,724,796	18,051	92,542	110,593	0
医5	医学硬式庭球部	913,066	5,992,833	36,966	321,539	358,505	0
医6	医学ゴルフ部	2,949,182	1,209,900	99,329	64,916	164,245	0
医7	医学サッカー部	2,932,564	2,494,259	98,820	133,827	232,647	0
医8	医学準硬式野球部	469,491	1,024,945	23,380	54,992	78,372	0
医9	医学水泳部	483,185	1,032,602	23,799	55,403	79,202	0
医10	医学スキー部	1,690,344	2,799,742	60,772	150,217	210,989	0
医11	医学ソフトテニス部	414,369	516,914	21,691	27,734	49,425	0
医12	医学卓球部	349,977	1,880,964	19,719	100,921	120,640	0
医13	医学バスケットボール部	539,409	321,808	25,521	17,266	42,787	0
医14	医学バドミントン部	1,920,940	4,344,161	67,835	233,081	300,916	0
医15	医学バレーボール部	226,672	170,330	15,944	9,140	25,084	0
医16	医学ハンドボール部	525,274	1,185,950	25,088	63,631	88,719	0
医17	医学ヨット部	1,686,879	1,167,292	60,666	62,630	123,296	0
医18	医学ラグビー部	460,281	1,445,839	23,098	77,575	100,673	0
医19	医学陸上競技部	632,104	700,128	28,360	37,565	65,925	0
	合計	20,379,554	35,404,547	795,192	1,899,594	2,694,786	0

課外教育行事援助金支給実績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

種別	事業名	団体名	窓口組織	支給額	援助率	備考
学園祭	第35回筑波大学学園祭「雙峰祭」	全学学類・専門学群代表者	全代会	1,000,000		
スポーツデー	第33回筑波大学スポーツ・デー	体育会	体育会	763,723		
諸行事	第16回天上大風	第16回天上大風実行委員会	芸サ連	16,434		
	第25回つくば芸術祭	芸術系サークル連合会	芸サ連	159,279		
	平成21年度課外活動団体リーダー研修	課外活動団体リーダー研修	芸サ連	323,414		
	第17回天上大風	芸術系サークル連合会	芸サ連	34,284		
	学類・専門学群新入生歓迎行事2009	全代会	全代会	62,000		
	2009年度全学学類・専門学群代表者会議	全学学類・専門学群代表者	全代会	130,359		
	第35回筑波大学宿舎祭	宿舎祭実行委員会		300,000		
	新入生歓迎祭2009	体育会執行委員会	体育会	196,430		
	平成21年度男子バレーボール部応援バスツアー	体育会	体育会	31,308		
	平成21年度硬式野球部応援バスツアー	硬式野球部	体育会	19,496		
	ラクロス部応援バスツアー	ラクロス部	体育会	15,409		
	ラグビー部応援バスツアー	ラグビー部	体育会	48,305		
	平成21年度アメリカンフットボール部応援	体育会企画局	体育会	27,705		
	合計			3,128,146		

特別援助金支給基準

①海外遠征	<p>海外遠征S＝オリンピック・世界選手権クラスの大会に日本代表として出場した場合。 援助率は自己負担金の<b>25%以下</b>。</p> <p>海外遠征A＝アジア大会・ユニバシアードクラスの大会に日本代表として出場した場合。 援助率は自己負担金の<b>20%以下</b>。</p> <p>海外遠征B＝一定の選抜課程を経て日本代表として国際大会に出場した場合。 援助率は自己負担金の<b>15%以下</b>。</p> <p>海外遠征C＝自主的に海外遠征した場合。 援助率は自己負担金の<b>5～10%程度</b>。</p>
②後援事業	<p>主に地域交流行事やその他大規模事業のこと。 援助率は自己負担金の<b>5～10%程度</b>または総経費の3～8%程度。 ただし、一般援助金の援助率を下回ることはない。</p>
③記念行事	<p>団体のn周年記念式典や記念公演などのイベントが対象となる。 援助率は総経費の<b>3～10%程度</b>。 ただし、大規模事業を含む場合は後援事業に準ずる。</p>
④社会貢献事業	<p>社会福祉活動や地域に根ざしたボランティア活動などのイベントが対象となる。 チェックリストをもとに社会貢献事業として取り扱うかどうかや援助率を決定する。 援助率は自己負担金の<b>5～30%程度</b>。</p>

特別援助金支給実績(詳細) (平成20年4月1日～平成21年3月31日)						
種別	事業名	団体名	窓口組織	支給額	援助率	備考
海外遠征 S	(該当無し)					
海外遠征 A	第1回アジア大学カヌースプリント選手権	カヌークラブ	体育会	20,000	19.7%	
海外遠征 B	2009年サフィールオープン国際大会遠征	卓球部	体育会	34,000		
	世界ラート選手権大会2009	体操部	体育会	102,000	14.5%	
	2009年ワールドポート・トーナメント大会	硬式野球部	体育会	102,600	13.5%	
海外遠征 C	Aerobic Gymnasticsヨーロッパ遠征	体操部	体育会	35,000	9.1%	
	イングランド及びデンマークナショナルチ	卓球部	体育会	56,500	7.5%	
	Interflow2009	バドミントン部	体育会	50,000	4.3%	
	Aerobic Gymnasticsヨーロッパ遠征	体操部	体育会	22,000	8.7%	
	2009韓国強化合宿遠征	卓球部	体育会	10,000	9.2%	
後援事業	第2回筑波学生文芸賞	筑波学生文芸賞運営委員会	文サ連	11,500	5.5%	
	劇団小劇場年末公演	劇団筑波小劇場	芸サ連	14,000	7.1%	
	筑波能・狂言研究会特別公演	筑波能・狂言研究会	芸サ連	17,800	7.3%	
社会貢献事業	筑波大学吹奏楽団 2009年筑波大学吹奏	吹奏楽団	芸サ連	360,784	15.8%	
記念品特別支給実績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)						
種別	事業名	団体名	窓口組織	支給額	品目等	備考
特別支給	海外遠征	バドミントン部	体育会	¥43,200	牛革製名刺入	
特別支給	海外遠征	女子バレーボール部	体育会	¥19,620	クラッチバッグ	
特別支給	海外遠征	水泳部競泳	体育会	¥39,500	ダ	

#### IV-2 サークルサポート及びパーソナルサポート利用実績

供用機器				
機器名称	メーカー	分類	設置場所	備考
RP-370	理想科学工業	印刷機	紫峰会大学会館事務所	
GR-371	理想科学工業	印刷機	紫峰会大学会館事務所	2009年8月まで使用
SA-650A	リコー	印刷機	紫峰会大学会館事務所	2009年9月より使用
DCCa450	富士ゼロックス	複合機	紫峰会大学会館事務所	
製本機	内田洋行	製本機	紫峰会大学会館事務所	
裁断機	内田洋行	裁断機	紫峰会大学会館事務所	
パンチ	内田洋行	パンチ	紫峰会大学会館事務所	
DCCa450	富士ゼロックス	複合機	Utshop大学会館店	
2	リコー	単色複合機	Utshop大学会館店	
UX-BMF80	SHARP	FAX	Utshop大学会館店	
PL-312F	GBC	ラミネータ	Utshop大学会館店	
PL-435F	GBC	ラミネータ	Utshop大学会館店	
LP-8800CPS	EPSON	複合機	Utshop追越店	2009年9月まで使用
DCIV3700	富士ゼロックス	複合機	Utshop追越店	2009年9月より使用
imagioNEO60				
2	リコー	単色複合機	Utshop追越店	
imagioNEO60				
2	リコー	単色複合機	Utshop追越店	
iPF6200	CANON	大判プリンタ	Utshop追越店	2009年7月より使用
裁断機	内田洋行	裁断機	Utshop追越店	
OFFSTAR				
S3100	NTT	FAX	Utshop追越店	
BY-777	BANYU	ラミネータ	Utshop追越店	
BY-2003A	BANYU	ラミネータ	Utshop追越店	
dc5850	日本hp	WINDOWS PC	Utshop追越店	
MB324J/A	apple	Mac PC	Utshop追越店	

#### IV-3 グッズ&メディア販売・利用実績

UTcollection販売実績 別紙の通り
UTservice利用実績 別紙の通り